

町会報

えひめ

2020
12
Vol.141

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0067 松山市大手町一丁目7番地3
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



鬼北町



鬼北町特産の鬼北熟成雉は、野趣あふれる濃厚な旨味が特徴。キジのおいしさをPRするため、鬼北町のシンボル「鬼王丸」と「柚鬼媛」の肩にもそれぞれキジが乗っています。今の寒い季節におすすめなのが、白菜などの冬野菜をたっぷり使ったきじ鍋。味付スープやきじ団子などをセットにした手軽にきじ鍋が楽しめる商品も販売しています。ネットからもご注文ができますので、ぜひご賞味ください。

Contents

全国山村振興連盟通常総会	2
全国町村監査委員協議会研修会	3
四国四県町村会事務連絡会	4
町からのお知らせ	4~5
各町の庁舎・議場・支所・公民館！	6~7
一筆 / 新自治会館 / 12月の会と催し	8



鬼王丸
©竹谷隆之/鬼北町



柚鬼媛
©海洋堂/鬼北町



山村振興関連予算・要望を決定

全国山村振興連盟通常総会

11月27日

全国山村振興連盟の令和2年度通常総会が11月27日「グランドアーク半蔵門」で盛大に開催され、全国の関係市町村長ら約170名が出席した。総会は、前後副会長（福島県猪苗代町長）が開会の辞を述べた。

次に、中谷元会長が挨拶を行い、来賓の宮内秀樹農林水産副大臣、自由民主党山村振興特別委員会委員長の金子衆議院議員、荒木全国町村会長からそれぞれ祝辞が述べられ、出席の国会議員、政府関係者、友好団体の来賓紹介が行われた。

次に、議事に入り、奥田副会長（広島県世羅町長）を議長に選出し、

はじめに第1号議案「令和3年度山村振興関連予算・施策に関する要望（案）に関する件」及び第2号議案「決議（案）」について協議し、それぞれ原案のとおり可決された。

続いて「ウイズ・コロナ時代の地方振興」と題して、総務省地域力創造グループ地域振興室長 勝目康氏の講演があった。

最後に、横山光明副会長（愛知県設楽町長）が開会の辞を述べ、盛会裏に終了した。

なお、総会で決議された要望事項については、総会終了後、全国連盟役員が分担し、その実現方を陳情した。

決 議

我が国の山村は、日本人としての精神の原点として我が国を支えてきた力の源であり、水資源、エネルギー資源を守り、国土保全、都市住民のいこいの場、若者の教育の場の提供等、多面的・公益的機能の発揮に重要な役割を担ってきた。このような国民の共有財産と言うべき山村は、国土の約5割にも及んでおり、そこを人口のわずか3パーセントの住民が守っている。

本年には新型コロナウイルスの感染拡大により全国的に極めて困難な状況に直面しているが、山村地域においても農林水産物の需要の減退、観光業・飲食業の不振など計り知れない打撃を被っている。

山村を取り巻く環境は、近年、人口減少・高齢化の進展、これに伴う集落機能の衰退や自然災害・鳥獣被害の多発等により厳しさを増しており、加えて本年のコロナ危機の影響もあって、多くの山村が存続の危機に瀕していると言っても過言ではない状況にある。

一方で近年の頻発する異常気象災害に対して、山村が果たしている環境保全・災害防止の機能及び二酸化炭素の吸収源としての機能が広く国民に再認識されつつあり、若者の田園回帰志向も強まっている。またコロナ危機に直面する中で、都市への人口集中の弊害が深刻に意識され、人口の地方分散の重要性が改めて認識されたところである。

こうした中で山村振興法により明確に示されている上記の多面的・公益的機能について更なる充実を図ることが重要であり、課題解決に取り組み、山村の活性化、自立的発展を図っていくことは、地方創生や国土保全につながり、ひいては国民生活全体の発展・安定につながるものと言える。

国におかれては、以上の認識の下に、山村振興を国の重要課題に据えて、下記の事項の実現を図っていただくよう強く要望する。

記

1. 新型コロナウイルス感染防止対策と新たな社会の建設に取り組むこと。
1. 自然災害の被災地の復旧・復興、防災対策の充実強化を図ること。
1. 山村振興法を踏まえ、関係省庁の一層の連携強化のもと、山村振興対策を総合的かつ計画的に推進すること。
1. 振興山村における資源を活用する製造業及び農林水産物等販売業に供する機械・施設の取得に関する税制特例について、適用期限を延長すること。
1. 「山村活性化支援交付金」、「農山漁村振興交付金」、「中山間地域等直接支払交付金」等山村地域活性化のための対策の充実・強化を図ること。
1. 森林環境税及び森林環境譲与税について計画に即した段階的な導入を確実に実施すること。
1. 「林業成長化総合対策」により、川上から川下に至る林業、木材産業の振興対策の拡充強化を総合的に図ること。
1. 鳥獣被害防止対策の充実・強化を図ること。
1. 道路、情報通信基盤の整備を計画的に推進すること。
1. 生活交通の確保等生活環境の整備を推進すること。
1. 保健・医療・福祉対策の充実・強化を図ること。
1. 学校施設整備、児童生徒への援助、体験活動推進等施策の充実・強化を図ること。
1. 地方交付税制度の充実・強化を図り、所要額を確保すること。
1. 貿易交渉及びその実施に当たっては、山村地域の主要産業である農林業に打撃を与えることのないよう、万全の対応をとること。
1. 道州制は絶対に導入しないこと。

以上決議する。

令和2年11月27日

全国山村振興連盟通常総会

令和3年度山村振興関連予算・施策に関する要望書

山村地域の振興につきましては、日頃から格別の御配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

我が国の山村は、日本人としての精神の原点として我が国を支えてきた力の源であり、水資源、エネルギー資源を守り、国土保全、都市住民のいこいの場、若者の教育の場の提供等、多面的・公益的機能の発揮に重要な役割を担ってまいりました。このような国民の共有財産と言うべき山村は、国土の約5割にも及んでおり、そこを人口のわずか3パーセントの住民が守っております。

本年には新型コロナウイルスの感染拡大により全国的に極めて困難な状況に直面しておりますが、山村地域におきましても農林水産物の需要の減退、観光業・飲食業の不振など計り知れない打撃を被っております。

山村を取り巻く環境は、近年、人口減少・高齢化の進展、これに伴う集落機能の衰退や自然災害・鳥獣被害の多発等により厳しさを増しており、加えて本年のコロナ危機の影響もあって、多くの山村が存続の危機に瀕していると言っても過言ではない状況にあります。

一方で近年の頻発する異常気象災害に対して、山村が果たしている環境保全・災害防止の機能及び二酸化炭素の吸収源としての機能が広く国民に再認識されつつあり、若者の田園回帰志向も強まっています。またコロナ危機に直面する中で、都市への人口集中の弊害が深刻に意識され、人口の地方分散の重要性が改めて認識されたところでもあります。

こうした中で山村振興法により明確に示されている上記の多面的・公益的機能について更なる充実を図ることが重要であり、課題解決に取り組み、山村の活性化、自立的発展を図っていくことは、地方創生や国土保全につながり、ひいては国民生活全体の発展・安定につながるものと言えます。

国におかれては、以上の認識の下に、山村振興を国の重要課題に据えて、下記の事項の実現を図っていただくよう強く要望致します。

記

- I 新型コロナウイルス感染防止対策と新たな社会の建設
- II 自然災害の被災地の復旧・復興と防災対策の充実強化
- III 山村振興対策の総合的・計画的推進
- IV 多面的・公益的機能の持続的発揮・公共事業の推進
- V 農林業の振興・地域社会の活性化
- VI 山村と都市との共生・対流
- VII 鳥獣被害防止
- VIII 道路、情報通信基盤の整備
- IX 生活環境の整備
- X 医療・保健・福祉
- XI 教育・文化
- XII 貿易交渉について
- XIII 山村地域の自主性の確立

令和2年度町村監査委員 全国研修会

全国町村監査委員協議会主催による令和2年度町村監査委員研修会は、

新型コロナウイルス感染症が東京都だけでなく全国的にも広がっている状況を踏まえ、会場での開催を取りやめ、講演を動画撮影し、令和2年12月1日(火)から2月28日(日)までの期間限定で全国町村監査委員協議会ホームページ研修会動画ページにて公開することとなった。

演題及び講師については、次のとおり。

日本大学法学部教授、弁護士

松嶋 隆弘 氏



○「自治体における監査のポイント」

公認会計士・税理士

鈴木 尚道 氏



○「新監査基準の現状と課題について」

日本大学経済学部教授

石川 恵子 氏



○「住民監査請求に引き続く住民訴訟の事例解説」

◎町村監査功労者表彰

伊方町 角井佳子

(敬称略)

ご受賞おめでとうございます

令和2年度町村監査委員全国研修会 開催要領

1 目的

町村監査委員の自己研修・資質の向上を図ることを目的に令和2年度町村監査委員全国研修会を開催するものである。

なお、今年度については、新型コロナウイルス感染症が東京都だけではなく全国的にも広がっている状況を踏まえ、会場での開催を取りやめ、講演を動画撮影し、動画配信専用ページを新設し掲載するものである。

2 対象者

町村等監査委員又は町村監査事務職員等

3 演題(仮題)及び講師

「新監査基準の現状と課題について」

日本大学経済学部教授 石川 恵子 氏

「住民監査請求に引き続く訴訟の事例解説」

日本大学法学部教授、弁護士 松嶋 隆弘 氏

「自治体における監査のポイント」

公認会計士・税理士 鈴木 尚道 氏

STOP! コロナ差別 愛顔を守ろう!

私たちの敵は、「人」ではなく「ウイルス」です。

感染者等への差別・偏見・誹謗中傷は絶対ダメ!

インターネット、SNS等での無責任な情報発信はやめましょう!

人権に関する電話相談窓口

愛媛県人権啓発センター 電話: 089-941-8037 受付時間: 平日午前8時30分～午後5時15分	みんなの人権110番 電話: 0570-003-110 受付時間: 平日午前8時30分～午後5時15分
---	--

愛媛県／松山地方裁判所／愛媛県人権擁護委員会／愛媛県人権啓発活動ネットワーク協議会

私たちはシトラスリボンプロジェクトに賛同しています

四国四県町村会 事務連絡会議

12月21日 テレビ会議で開催

四国四県町村会事務連絡会議が、12月21日に香川県主催により開催された。なお、新型コロナウイルス感染症防止対策として会場での開催を中止し、テレビ会議で開催され、各県事務局長や担当者が出席。各県から提出された議題を中心に意見交換を行った。

〈各県提出議題〉

- 1 令和2年度四国四県町村長・議長大会の決算見込みについて
(愛媛県)
 - 2 令和3年度四国四県町村長・議長大会について
(高知県)
 - 3 新型コロナウイルス感染拡大の影響による令和3年度予算の変更等について
(愛媛県)
 - 4 町村への情報提供方法について
(徳島県)
 - 5 押印廃止の動きへの対応について
(香川県)
- その他 全国町村会役員及び公務調査会所属委員について

なお、今回は愛媛県主催で開催されることに決定した。

町からの お知らせ

久万高原町

久万美コレクション展Ⅱ

芸術家のもう一つの顔

4月11日(日)

芸術家は洋画家や日本画家、陶芸家などと呼ばれます。油絵具とキャンバス、岩絵具と和紙、呉須と陶磁器といった技法などが異なるだけで、自身の芸術の道をまい進していく上では、それらの分野の区分はさほど重要なことではないのかもしれませんが。

日本画家・石井南放の1950年代に制作された《樹》シリーズは、その時代に流行した抽象絵画を岩絵具で実践したような作風です。

また逆に、技法的な面で日本画の要素を加味した洋画作品の制作に勤しんだ洋画家たちがあります。萬鉄五郎は《風景・モノクローム》において、油絵具の黒色のみを用いて、墨画のような油彩画を描き残しました。

古茂田公雄《面河溪》は、あえて油絵具の油分を新聞紙でふき取り、岩絵具のような質感をもつ油彩画を手

がけました。それらの背景には、日本の洋画家として、独自性を追求した痕跡が見て取れます。

ここ愛媛では多くの文人墨客、画家が陶磁器に絵付をして、作品を手がけました。山本鼎は来松した際、越智恒孝らの手引きもあり、江山焼に絵付を施しました。愛媛の芸術家らによる「芸術のお接待」。自県の伝統文化を享受してもらおうとする姿が見て取れます。愛媛を舞台としたコミュニケーション文化の一端とも言えるでしょう。

「余技」と呼ぶにはもったいない、芸術家らの分野を超えた、もう一つの顔をお楽しみください。

●開館時間

午前9時30分～午後5時
(受付は午後4時30分まで)



▶ 江山焼 《山本鼎絵付蛙紋菓子鉢》
1930年、個人蔵

●休館日

毎週月曜日

2/12(金)、2/24(水)

●観覧料

一般 500(400)円
高大生 400(320)円
小中生 300(240)円

●イベント

★学芸員解説 ※要観覧券

3月20日(土)、4月10日(土)
各14時

★久万美開館記念 観覧料無料

3月21日(日)

●問い合わせ

町立久万美術館
TEL 0892-21-2881

ホームページ

<http://www.kumakogen.jp/site/muse/>



▶ 江山焼 《下村為山絵付菖蒲紋菓子鉢》
1914年、町立久万美術館蔵

坂村真民記念館開館9周年特別展

海野阿育と坂村真民の世界

～ 版画かれんだあに描かれた真民詩 ～

2月20日(土) ▶ 6月13日(日)

開館時間：9時—17時(入場は16時30分まで) 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日、5月6日)



【記念講演会】

版画家 海野阿育先生
「真民さんの詩を版画かれんだあにする」

日時：2月20日(土) 10時30分～
会場：砥部町商工会館
入場料：無料
※特別展半券をご提示ください

【ミニ講演会】

坂村真民記念館 西澤館長

日時：2月21日(日) 11時～
会場：坂村真民記念館会議室
入場料：無料

記念講演会とミニ講演会は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止する場合があります。

坂村真民記念館のホームページでご確認ください。

ぎゅぎゅっと愛南！

冬の食めぐり

デジタルスタンプラリー開催！

愛媛県の最南端に位置する愛南町は、海の幸・山の幸に恵まれた豊かな町です。

そんな愛南町で2月1日(月)～2月28日(日)に「ぎゅぎゅっと愛南！冬の食めぐりデジタルスタンプラリー」を開催します。

愛南町内の登録店舗で500円以上のお買い物をされた方は、デジタルスタンプを1つ獲得することができます。デジタルスタンプを5つ獲得された方の中から抽選で愛南町の豪華特産品をプレゼント♪

この機会にぜひスマホを持っておいしい冬の味覚盛りだくさんの愛南町へお越しください！

◆事務局

愛南食のイベント実行委員会

★0895-727315

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、期間中でもスタンプラリーを終了、もしくは内容を変更する場合があります。



愛南町ホームページ

これまでに発行している会報の表紙です。
9町を一回りしたので、あらためて一覧にしてみました。

各町の庁舎・議場・支所・公民館！



伊方町本庁舎

伊方町



大竹伸朗氏「種景」



瀬戸支所



三崎支所

松野町



松野町現庁舎



松野町新庁舎・防災拠点施設イメージ

愛南町



議場



愛南町庁舎

鬼北町



鬼北町庁舎



別館



議場

久万高原町



久万高原町消防本部・消防署



通信指令室



事務室

内子町



分庁



本庁



議場



小田支所

砥部町



砥部町中央公民館



子育て支援センター とべっころ



砥部町社会福祉協議会

上島町



弓削総合支所



議場



生名総合支所



岩城総合支所

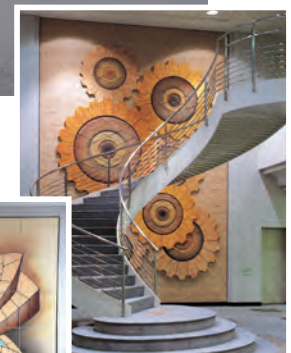


魚島総合支所

松前町役場庁舎



松前町





ものづくりとコロナ

今社会は、収束の見えないコロナ禍にある。あらゆる分野、老若男女ほとんどの人が、コロナ関連のストレスを感じながらの日常生活にある。秋の行楽も大方の人が心底からでなく、コロナ恐怖を感じつつシーズンを終え、すっきりとしないまま年末から新年を迎える。

12月6日、このような世相の重い空気を一気に吹き飛ばすように「はやぶさ2号」が地球に帰って来た。平成26年12月3日南種子島宇宙センターから飛び立ち、6年間往復52億kmの旅、「はやぶさ2号」は小惑星りゅうぐうに着陸し、岩石の小粒を持ち帰ったのだ。

採取した岩石の小粒からどのような結果が出るのであろう。「生命の誕生の秘密、太陽系の歴史、水の起源」を探るなど解明が待ち遠しいのは筆子のみではなからう。ストレス満載の世の中、限らない宇宙に目を向け、夢を広げる人は大勢いる。

今までに火星探査機「のぞみ」や金星探査機「あかつき」が飛行途中、残念ながらで不成功となったが、今回の技術成功により、JAXA（宇宙航空研究開発機構）は、2年後に火星の衛星から試料を持ち帰る探査機を打ち上げる予定と云う。

なお、「はやぶさ2号」は、次の目

的地である片道約100億km先の小惑星1998 KY26目指して引き続き長い旅に出た。11年後到着の朗報を祈りたい。

さて、特筆すべきは、「はやぶさ2号」製作に参画した町工場の存在である。横浜の従業員30人の某工場からは、部品（ネジ）が100分の1mm以下の誤差で、しかも最後は人の手によってより高い精度のものを作ったと云う。因みに本県のものづくり技術もサンプル採取装置開発に関わった。市井の技術者始め、JAXAの研究者ら日本の「ものづくり」の素晴らしさを世界に知らしめた令和2年12月であった。

方や、世界の人々がコロナワクチンの早期完成を願っていたところ、12月に入り、英国、米国、ロシアなどで高齢者、医療従事者などに接種が始まった。前例の無い短期間のワクチン完成に接種を拒否する者もあり、一国の威信の是非は論外として、その効果は如何に。接種後、副反応（副作用）がないか、凶でなく吉の結果が出れば、歴史的な勝利、人類の成果と言えよう…。

今はただ、この師走、旅行や食事会など考えられ無い医療現場の頑張りに、感謝である…。

「こちらで一日、あちらで一日とあった人生は、実に空虚な人生である。見聞するところはほかでもない、自分が知りたくもないこと、そればかりだから。」

（ゲーテ ドイツ国の詩人）

愛媛県自治会館新会館

本誌7月号で起工式の模様を掲載しました愛媛県自治会館新会館の建設工事も基礎工事が完了し、鉄骨工事及び付加制震工事を開始しました。竣工は令和3年6月頃を予定しています。



愛媛県自治会館新会館完成予想図

12月の会と催し

- ▽1日 全国町村会政調幹事会・都道府県町村会事務局長会議、災害共済事務連絡会議（テレビ会議）
- ▽2日 全国町村会正副会長・監事合同会議・（一財）全国自治協合理事会、全国生協理事会、全国町村会正副会長会・実行運動、「町村の振興を考える会」役員との意見交

換懇談会

- ▽14日 ねんりんピック愛媛のえひめ2023実行委員会設立総会第1回総会及び第1回常任委員会
- ▽15日 愛媛県農業会議12月定例常設審議委員会
- ▽21日 四国四県町村会事務連絡会議（テレビ会議）
- ▽24日 第2回愛媛県県立学校振興計画検討委員会